



若宮八幡社
八尾の町は昔、蚕種の生産で栄華を極めたが、この社は蚕を祀った社(蚕宮)として町民に親しまれている。

城ヶ山公園展望台
晴れた日には富山湾まで一望できる。昔、諏訪左近が城を構えていたことから土城の形を模して作られた。夜はライトアップが美しい。

越中八尾観光会館
(富山市八尾曳山展示館)
八尾曳山を3台常時展示。その他、林峯路の作品や養蚕資料の展示もあり、八尾の特産品販売コーナーもある。会館ホールでは団体予約で「おわら踊り」を見学でき、個人では「風の盆ステージ」(第2、第4土曜日)が鑑賞できます。要観覧料・1人1500円

原蚕の土反
明治29年、西立八尾蚕業学校の通学路として開かれた。

山吹橋
やがて吊り橋の手をとりて...とおわらにも唄われる吊り橋。金糸川に湧き出る「山吹の清水」にちなんで山吹橋と呼ばれている。

盛時の賑わいを今に伝える鏡町の料亭
かつての花街の面影を残す鏡町界隈

和紙文庫 桂 植村舎
手すきの糸紙に展覧さまざまなものが展示してあり。1Fの喫茶パピルスでは川のせせらぎを聞きながらくずりの口は木割り☆

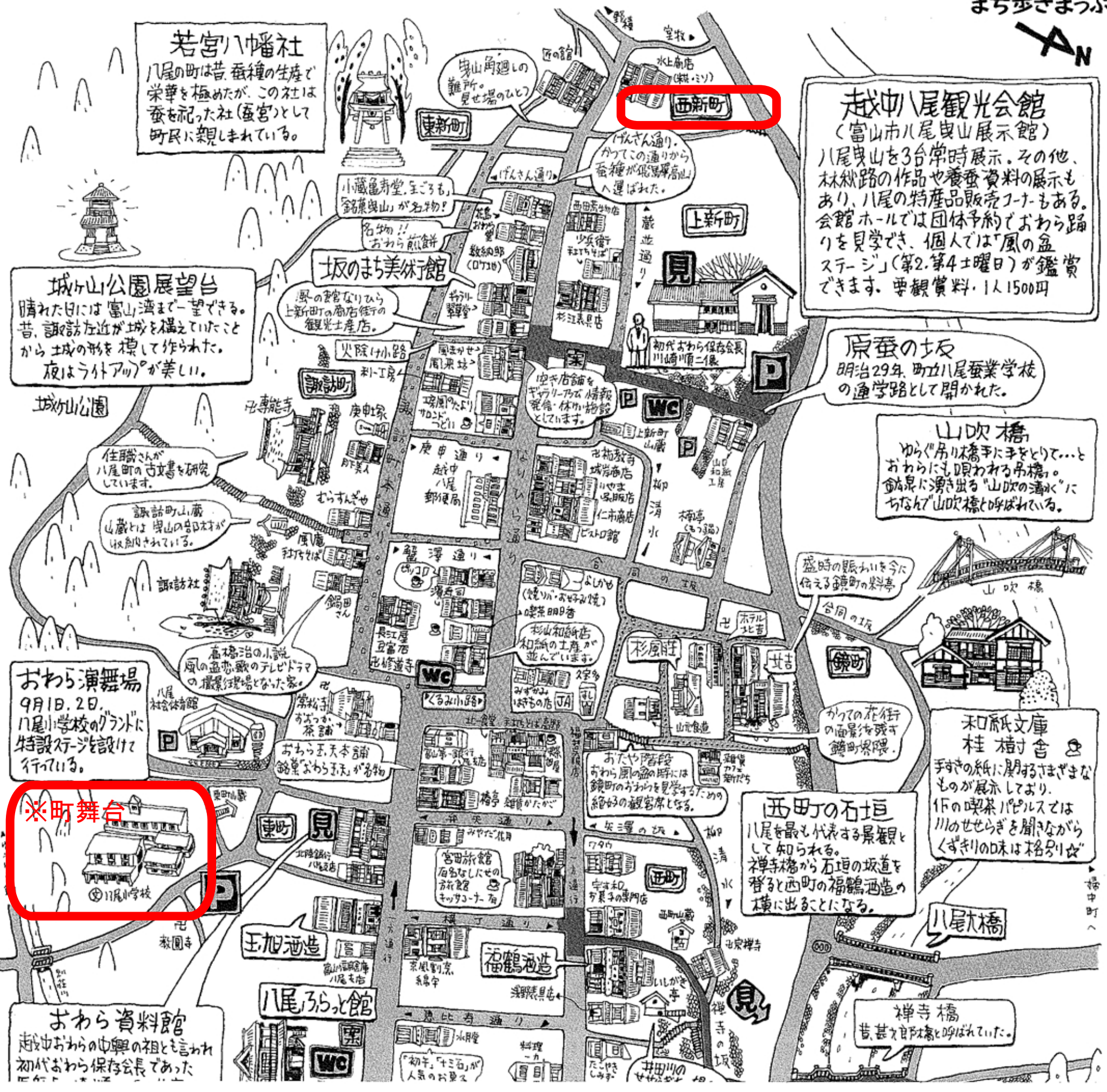
西田町の石垣
八尾を最も代表する景観として知られる。禅寺橋から石垣の坂道を登ると西田町の福鶴酒造の横に出ることになる。

禅寺橋
昔、甚文官太橋と呼ばれていた。

おわら演舞場
9月1日、2日、八尾小学校のグラウンドに特設ステージを設けて行っている。

※町舞台
八尾小学校

おわら資料館
越中おわらの中興の祖とも言われ初代おわら保存会長であった



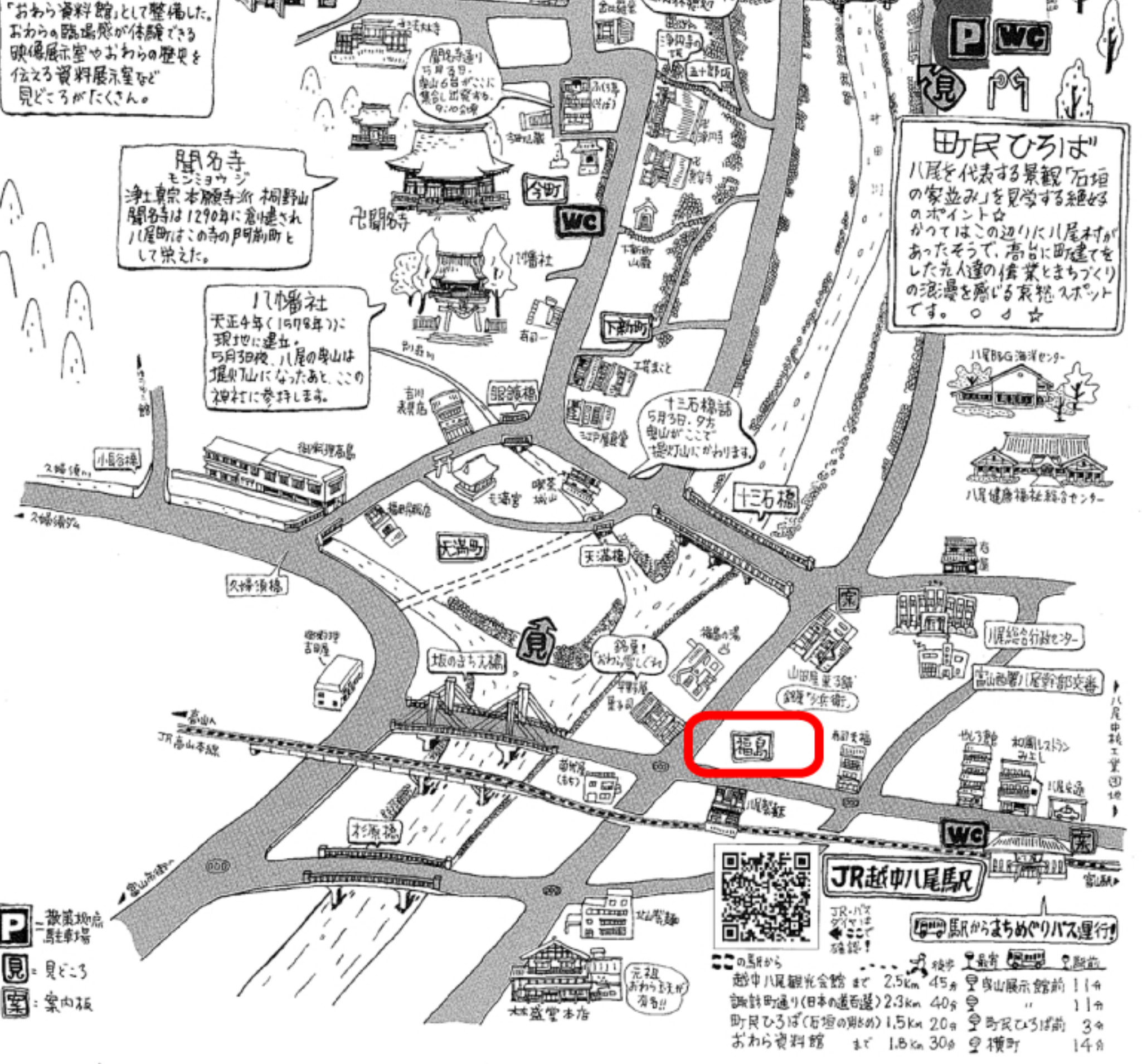
「おわら資料館」として整備した。
おわらの臨場感が体験できる
映像展示室やおわらの歴史を
伝える資料展示室など
見どころがたくさん。

開名寺
モンキョウジ
浄土真宗本願寺派 桐野山
開名寺は1290年に創建され
八尾町はこの寺の門前町と
して栄えた。

八幡社
天正4年(1578年)に
現地に建立。
5月3日夜、八尾の身山は
提灯山になったあと、この
神社に参拝します。

町民ひろば
八尾を代表する景観「石垣
の家並み」を見学する絶好
のポイント☆
かつてはこの辺りに八尾本村が
あったそうで、高台に町建てを
したお人達の偉業とまちづくり
の浪漫を感じる哀愁スポット
です。〇〇☆

十三石橋
5月3日、夕方
身山がこぼれて
提灯山になります。



- 観光拠点
駐車場
- 見どころ
- 案内板



JR越中八尾駅

JR・バス
駅マから
時刻表
時刻表

の馬場から	徒歩	乗車	最寄	乗車	乗車
越中八尾観光会館	まで	2.5km	45分	早身山展示館前	11分
諏訪町通り(日本の道百選)		2.3km	40分	〇	11分
町民ひろば(石垣の町並み)		1.5km	20分	町民ひろば前	3分
おわら資料館	まで	1.8km	30分	〇 横町	14分

この地図は、越中八尾観光協会から
ご提供いただきました。